



インターンシップ



9月12日から16日まで食農科学科1、2年生、林業科学科2年生がインターンシップを行いました。山都町内を中心に、多くの企業や、農家の方々にご協力をいただき、無事実施することができました。生徒たちは、学校だけでは学ぶことのできない、専門的な知識や技術を間近で体験する貴重な機会となりました。今後この経験を活かして活躍してくれることを期待します。



二輪車安全運転熊本県大会

3年ぶりの二輪車安全運転熊本県大会が10月16日、菊陽町の熊本県運転免許センター試験コースで開催されました。原付クラスで食農科学科3年梅田さん(清和中)が優勝、一般Aクラス(400cc未満)で堂上さん(矢部中)が優勝、岸本さん(吹田市立青山山中)が3位、一般Bクラス(400cc以上)で竹岡さん(蘇陽中)が優勝を果たしました。3年前から二輪車競技部の部員に限り自動二輪車の運転免許取得を認める様になっての初めての大会で経験豊かな一般ライダーの皆さんを抑えての優勝となりました。今後益々の活躍が期待されます。



中島小学校との交流会

9月28日、中島小学校との交流会を実施しました。今回は中島小学校の児童たちが矢部高校に来校し、農場見学とワークショップを体験しました。野菜や草花の温室を見学し、栽培している作物について紹介をしました。ワークショップでは、食農科学科で栽培したトウモロコシの皮を活用したコースター作りをしました。次回は3学期に一緒に栽培したミニトマトを活用した調理会を実施予定です。



若手狩猟者増加促進事業

9月21日、本校の高校生にも狩猟の楽しみや理解を深め、狩猟免許取得のきっかけとなるため、県の若手狩猟者増加促進事業の一貫で鍛冶床演習林にてキジの放鳥、狩猟模擬体験が行われました。午前中はキジを50羽放鳥し、午後からは自然保護や農業被害対策に関する講義や、狩猟模擬体験等の活動がありました。キジの放鳥では元気なキジを捕まえるのに苦戦しましたが大空へ羽ばたいていく様子は迫力があり、貴重な体験となりました。午後の講義では農業被害を抑えるためにもっと若い後継者がたくさん育ってほしいという思いのもと熱のこもった講義を行っていただきました。



矢部高校ホームページでは学校生活の様子を随時更新しています。また、Facebook、Twitter、Instagramも是非ご覧ください。
矢部高校ホームページ <http://sh.higo.ed.jp/yabesh/> Facebook@yabe.highschool
Twitter @yabehighschool Instagram:@yabe_highschool

SDGs 未来都市『山都町がつくる持続可能な世界』



山都町SDGs基本目標の策定を進めています (第2回WS)



町では、持続可能でより良い地域社会の実現を目指して、2030年までに達成すべきSDGs基本目標の策定を進めています。第2回目となる10/4・6のワークショップでは、基本目標案の共有、目標の実現に向けて、住民・団体・行政が取り組むことについて話し合いました。

各グループからは、2030年に向けて自分たちには何ができるのか真剣に考える姿が見られました。今後、2030年基本目標や達成に向けた取組を整理し、町全体で共有することとしています。

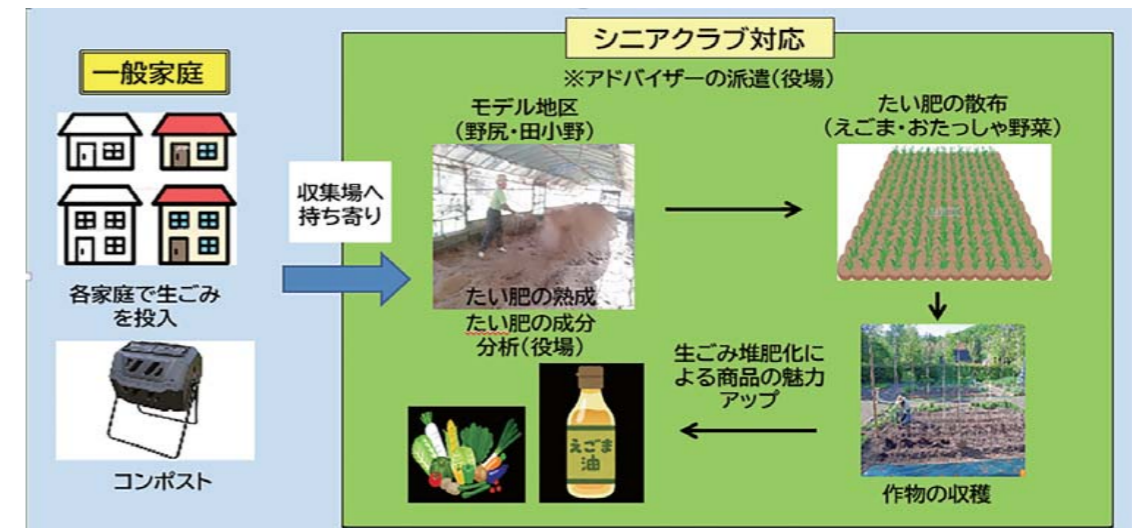


生ごみの堆肥化モニターを募集しています



町では、かけがえのない山都町の環境を次世代に引き継ぎ、子ども達が末永く豊かに暮らしていくことができるよう、環境への負荷を減らすため、家庭や飲食店等から出る生ごみの減量に取り組むモニターを募集しています。モニターの皆様には回転式コンポストを1台配布いたします。是非この機会に身近なことからSDGsに取り組んでみてはいかがでしょうか。

コンポストの配布については定員になり次第締め切らせていただきます。(現在若干のあまりがあります。)※現在役場本庁で実施しています。興味がある方はご覧ください。



問合せ 山の都創造課 ☎72-1158